

工程内での出来栄管理 どうされていますか？



工程の終盤になり不具合が発生していたことが判明すると
ショックですよね。

発生工程から発見工程までの工数のムダやりカバリーの為の労力、
挙げればキリがないくらい色々な対応を迫られます。

そういうことにならないように、工程終了ごとに確認をすることが
大事な作業になってきます。



南谷製作所では製作中の
一部の部品に対して、
工程完了時に自社製品
(NMPキャリパゲージ) で
出来栄管理をしています。
手前味噌ですが簡単に使えて
精度も安定しているので
重宝しています。



ミクロン台の精度を出すゲージ保証の一翼として活躍するNMPキャリパ。
測定ツールとしての有効性は実証済みです。

高品質

デモ品の貸し出しも行っています。
一度お手に取りその性能をご確認ください。
お気軽にお問い合わせください。



株式会社 南谷製作所

<https://www.nny.co.jp/>

〒489-0975

電話：0561-83-9113 (代表)

愛知県瀬戸市山の田町164番地

FAX：0561-84-2285